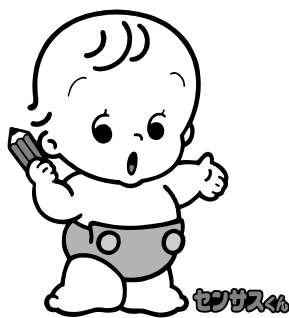


| | 平成12年 | | | 平成7年 | 前回との比較 | | |
|------|---------|-----------|---------|---------|---------|--------|--------|
| | 世帯数 | 人口(人) | | | 人口(人) | 増加数(人) | 増減率(%) |
| | | 総数 | 男 | 女 | | | |
| 秋田市 | 122,957 | 317,563 | 151,872 | 165,691 | 311,948 | 5,615 | 1.8 |
| 青森市 | 112,455 | 297,763 | 140,757 | 157,006 | 294,167 | 3,596 | 1.2 |
| 盛岡市 | 115,270 | 288,844 | 138,513 | 150,331 | 286,478 | 2,366 | 0.8 |
| 仙台市 | 421,040 | 1,008,024 | 496,045 | 511,979 | 971,297 | 36,727 | 3.8 |
| 山形市 | 90,079 | 255,333 | 123,256 | 132,077 | 254,488 | 845 | 0.3 |
| 福島市 | 104,509 | 291,117 | 140,988 | 150,129 | 285,754 | 5,363 | 1.9 |
| 郡山市 | 120,170 | 334,845 | 165,964 | 168,881 | 326,833 | 8,012 | 2.5 |
| いわき市 | 123,816 | 360,143 | 175,699 | 184,444 | 360,598 | 455 | 0.1 |

人口当てクイズ当選者

12年国勢調査の人口当てクイズの正解は、31万7,563人でした。応募総数は264通。残念ながらも中者はいませんでした。一番近いかに贈られるぴたり賞は、47人違いで平井友二さんになりました。また、ぴたり賞に近いかに10人のかたにおしいで賞をさしあげます。ぴたり賞は10,000円、おしいで賞は5,000円の秋田市共通商品券です。



秋田市の人口は 317,563人 でした。

平成12年国勢調査の速報値

ぴたり賞
おしいで賞

| 予想人口 | 氏名 |
|---------|----------------|
| 317,516 | 平井友二さん(茨島二丁目) |
| 317,130 | 高橋知美さん(土崎港相染町) |
| 317,226 | 小林勝男さん(手形山西町) |
| 317,246 | 川村芳太郎さん(下浜桂根) |
| 317,251 | 相原雅子さん(飯島字西袋) |
| 317,830 | 大石綾子さん(新屋朝日町) |
| 317,848 | 戸沢愛子さん(茨島二丁目) |
| 317,856 | 戸沢ミンさん(茨島二丁目) |
| 317,915 | 平嶋修さん(飯島文京町) |
| 317,948 | 相原孝二さん(飯島字西袋) |
| 318,000 | 佐々木和子さん(新屋勝平台) |

問い合わせ

企画調整課調査統計担当 ☎(866)1964

昨年十月一日、全国一斉に行われた国勢調査の概数集計がまとまりました。秋田市の人口は、三十一万七千五百六十三人で、平成七年の前回調査から五千六百十五人増加しました。人口増加率は一・八%で、国勢調査が始まって以来の低い伸び率になりました。また、世帯数は十二万二千九百五十七。これを一世帯当たりの人数に換算すると二・六人で、依然として核家族化傾向にあることがうかがえます。

東北の都市の中で秋田市の人口は、仙台市、いわき市、郡山市に次いで四番目になっています。

市文化団体連盟章

秋田市文化団体連盟章は、市の芸術・文化活動の推進に功績のあったかに贈られます。今年度の受章者のみなさんです。



謡曲 菅原與蔵さん (飯島道東二丁目)

昭和24年謡曲喜多流に入門。34年には謡曲喜秋会を創設し、会長に就任。以来、会の運営・各流との交流などに努めました。市喜多流謡曲連盟副会長。



美容 駒場ハツ子さん (千秋矢留町)

昭和51年秋田ヘアグループの創設以来代表を務める一方、全日本美容講師会着付師範・秋田支部運営委員として後進の育成に貢献。秋田ヘアグループ代表。



茶道 佐々木宗文さん 本名・フミ (中通五丁目)

昭和30年裏千家入門。48年から淡交会秋田支部幹事、正教授などを務めました。合同茶会・千秋茶会の茶席を担当、茶道の普及に貢献。淡交会秋田支部参与。



華道 小畑竹城さん 本名・博子 (保戸野八丁)

昭和34年華道龍生派入門。48年に県華道連盟会員。現在は事務局長、県いけばな作家協会参与、龍生派県常任理事として華道の普及発展に貢献しています。



民謡 鈴木陽三さん (保戸野千代田町)

市内外の民謡大会に多く出演、昭和30年には日本民謡協会幹事、その他日赤芸能奉仕団員としても献身的な活動を続けてきました。秋田民謡五星会事務局長。



箏曲 菊地香蓮さん 本名・あや子 (将軍野南四丁目)

7歳で生田流箏曲香華会会長の今香華氏に箏曲と地唄三絃を師事。香華会副会長、大師範、県三曲連盟の理事などを務め、箏曲の発展に貢献しています。